

参加者
募集

平成29年度 第14回

シーズ・研究内容紹介



ココはイノベーションを生み出す
プラットフォーム

kocopla

Kochi Regional Collaboration Center

- シーズとは：大学、研究機関、企業、団体等が持つ「技術、ノウハウ、アイデア、人材、設備」などの資源のこと。語源は英語の「種（シーズ：seeds）」。簡潔に言い換えると「（大学等が）できること」。



講師：高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科

ひがし おか ゆり こ
東岡 由里子 准教授

〈講師プロフィール〉

東京農工大学工学部生命工学科 卒業（2004年）
東京都立大学大学院理学研究科 修士課程修了（2006年）
北海道大学大学院環境科学院 博士後期課程修了（環境科学）（2009年）
北海道大学低温科学研究所 学術研究員（2009年～）
高知工業高等専門学校物質工学科 助教（2011年～）
高知工業高等専門学校物質工学科 准教授（2014年～）
高知工業高等専門学校ソーシャルデザイン工学科 准教授（2016年～）

〈テーマ〉

環境微生物の培養と分離

日時：2017年 **11**月 **15**日 **水** 18:30～20:00

場所：高知県産学官民連携センター **ココプラ**

◆テーマ概要（講師より）

環境中には多種多様な微生物が存在しています。例えば、環境条件にもよりますが土壌1gには10億個以上の微生物が生育します。その中で培養できるのは1%以下と考えられています。未知の微生物には、その代謝産物や酵素、微生物そのものが産業や医療に役立てられるものや、遺伝情報が生命現象の解明につながるものが含まれている可能性があります。環境中の未知微生物を探す方法についてお話しします。

微生物のなかでも、酸素を利用しない嫌気性微生物は増殖速度が遅く、培養が困難な場合が多いことから、酸素を利用する好気性微生物に比べて研究が進んでいません。嫌気性微生物の一つである硫酸還元菌に着目し、高知県鏡川河口の堆積物における硫酸還元菌の探索についてお話しします。



培養の様子

キーワード ▶ 環境中の微生物、微生物探索、硫酸還元菌

特に

こんな方にオススメ

▶ 微生物の探索に関心のあるみなさま

● 開催場所、申し込み等の詳細は、裏面に記載しています。



